



いのほろ

5

平成20年5月
No.39



主な内容

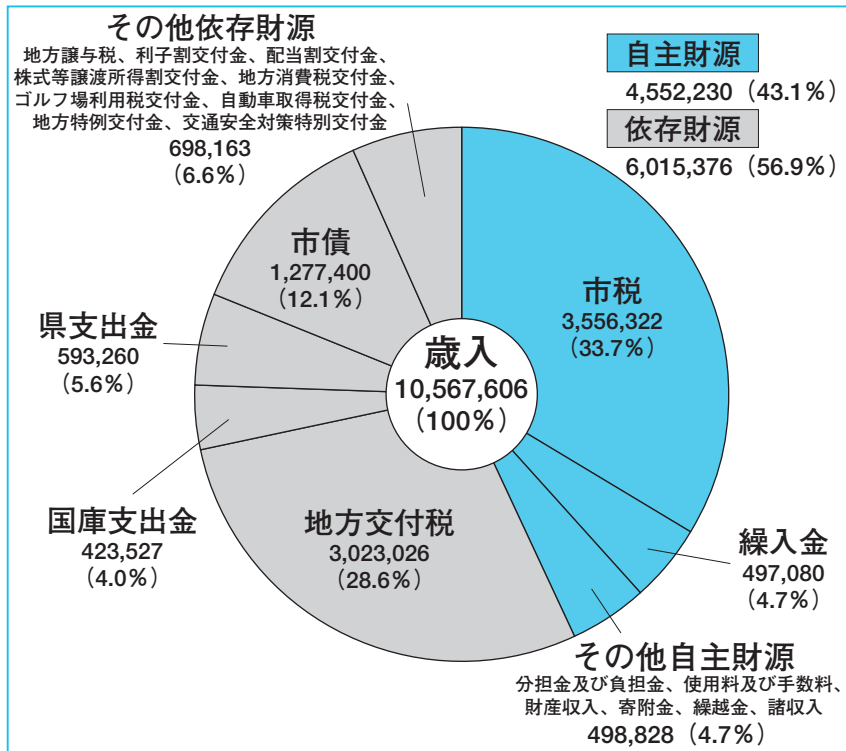
平成20年度上野原市予算	2~5
下水道の供用開始区域が拡大されました	6
新病院建設に向けて 上野原市立病院建設委員会が発足	7
麻疹・風疹混合定期予防接種のお知らせ	8
閉校記念式典が行われました	8
上野原市立病院外来診療のご案内	9
男女共同参画ニュース スマイルNO. 21	9

お茶会を体験！

上野原市予算

増の105億6,760万6千円

★一般会計歳入の内訳 (単位：千円)



平成20年度の一般会計・特別会計・病院事業会計の予算は、市議会3月定例会において、原案どおり可決されました。

一般会計の総額は105億6760万6千円。前年度の当初予算に比べて1978万円(0.2%)の増加となっています。

国、地方とも依然として厳しい財政状況の中、予算編成にあたりましては、将来に向けた確固たる基盤整備のため、地域医療や情報化社会への対応、行政運営の効率化を念頭に行財政改革などの重要な政策課題への対応、人件費の抑制や市債の発行を償還額より抑え、市債残高を減少させ将来負担を抑制するなど、経常的な経費の削減と予算の重点的な配分に努めました。

なお、今年度予算における概要は、次のとおりです。

予算一覧表

(単位：千円)

会 計 名	本年度予算額	前年度予算額	比較	増減率 (%)	
一 般 会 計	10,567,606	10,547,826	19,780	0.2	
特 別 会 計	6,815,184	8,363,622	△1,548,438	△18.5	
内 訳	国民健康保険(事業勘定)	2,762,291	2,960,035	△197,744	△6.7
	国民健康保険(直営診療施設勘定)	94,295	91,714	2,581	2.8
	老人保健	680,453	2,571,179	△1,890,726	△73.5
	長寿(後期高齢者)医療	507,772	0	507,772	皆増
	介護保険	1,655,945	1,517,473	138,472	9.1
	介護サービス事業	3,945	16,064	△12,119	△75.4
	公共下水道事業	711,079	803,268	△92,189	△11.5
	簡易水道事業	95,141	101,272	△6,131	△6.1
	教育奨励資金	2,579	3,152	△573	△18.2
	大目財産区	92,305	89,739	2,566	2.9
	甲東財産区	1,533	1,036	497	48.0
	巖財産区	129,573	131,355	△1,782	△1.4
	島田財産区	19,802	41,807	△22,005	△52.6
	上野原財産区	49,598	27,702	21,896	79.0
	檜尾根外十二恩賜林保護財産区	1,948	1,810	138	7.6
	小金沢土室山恩賜県有財産保護組合西原分収益事業	2,818	2,872	△54	△1.9
秋山財産区	3,324	2,605	719	27.6	
西棚ノ入外十一恩賜林保護財産区	783	539	244	45.3	
計	17,382,790	18,911,448	△1,528,658	△8.1	

平成20年度

前年度比1,978万円 (0.2%)

用語解説

《歳入》

市税 市民税や固定資産税など
繰入金 各種基金からの繰入金など
分担金及び負担金

保育料、老人ホーム入所者負担金など
使用料及び手数料 市営住宅使用料、文化ホール使用料など

財産収入 土地貸付収入など

繰越金 前年度から持ち越したお金

諸収入 他の収入科目に含まれない収入

地方交付税 市の財政力などに応じて国から交付されるお金

国庫支出金 特定の目的のために国から交付されるお金

県支出金 特定の目的のために県から交付されるお金

市債 事業を行うために国や金融機関などから借り入れるお金

地方譲与税

一旦国税として徴収されその後、市町村に譲与される税。地方道路譲与税や自動車重量譲与税など

地方消費税交付金

消費税の5分の1は地方消費税として、県並びに市町村に交付されます。

ゴルフ場利用税交付金

県が収納したゴルフ場利用税の10分の7が、ゴルフ場所在の市町村に交付されます。

自動車取得税交付金 県に納付された自動車取得税の約70%が市町村に交付されます。

《歳出》

議会費 議会活動にかかる経費

総務費 市の全般的な事務経費など

民生費 児童・高齢者福祉や生活保護などの経費

衛生費 健康にして衛生的な生活環境を保持するための経費

労働費 労働者の生活安定や勤労青少年ホームの維持管理のための経費

農林水産業費 農業、林業の振興などの経費

商工費 商工業の振興や観光宣伝などの経費

土木費 道路、河川、市営住宅の整備などの経費

消防費 消防、救急業務、地域防災のための経費

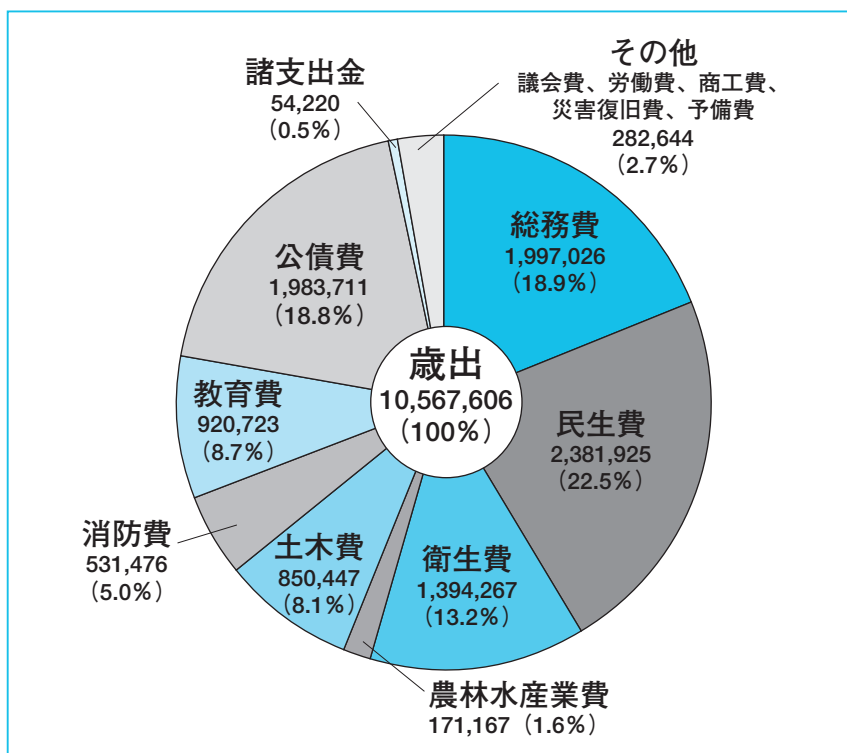
教育費 教育委員会、幼稚園、小中学校等、全ての教育に関する経費

災害復旧費 災害復旧工事などの経費

公債費 過去の借入金の返済金

諸支出金 各種基金への積立金

★一般会計歳出の内訳 (単位：千円)



企業会計予算 病院事業会計

病院事業会計当初予算は、4月から9月までの公設公営の予算と、10月からの指定管理者制度移行後の公設民営に伴う予算から編成した年間予算となっています。

収益的収支は、11億6410万1千円で、前年度当初予算に比べて、7億9353万円(40.5%)の減額となっていますが、これは、指定管理者制度への移行に伴い4月～9月までの予算が中心となっているためです。

事業収益では、医業収益全体として9億9607万3千円を見込んでいます。この内訳は、入院収益4億6489万3千円(患者数1万5921人)、外来収益4億1891万8千円(患者数5万1610人)、その他医業収益

1億1226万2千円を見込んでいます。また、医業外収益として受取利息・他会計負担金等1億6802万5千円、特別利益として3千円をそれぞれ見込んでいます。

事業費用では、医業費用として給与・材料費等11億4369万2千円、医業外費用として支払利息等1040万6千円、特別損失3千円、予備費1000万円です。

資本的収支は、資本的収入として企業債、一般会計出資金等3301万2千円、資本的支出として建設改良費、企業債償還金、長期貸付金等3億9232万7千円を計上し、不足額3億5931万5千円は、当年度消費税資本的収支調整額等で補てんします。

平成20年度の

主な事業

(一般会計)

安心して健やかに暮らせる都市

★防災ガイドブックと

非常時持出袋(全戸配布)事業 38,344千円

非常時の際にどう対応したらよいか?非常時の際に必ず持ち出すものを各家庭で準備しておくための事業です。

★60トン級・40トン級耐震性貯水槽建設事業 19,934千円

地域防災体制を維持するため耐震性貯水槽を建設し、非常時に備えるための事業です。

★小型動力ポンプ付積載車購入事業 14,152千円

自主防災の強化と地域防災体制を維持するため、消防分団が使用する小型動力ポンプ付積載車を購入、更新する事業です。

★急傾斜地崩落対策事業負担金 3,000千円

法令に基づき、県知事が指定した急傾斜地崩壊危険区域内の災害から身を守るため崩落防止工事を施工する事業です。

★防犯パトロール業務 7,350千円

青色回転灯を搭載したパトロールカーにより犯罪の未然防止と、市民のみなさんが安心できるための防犯パトロールを実施します。

★水源林整備事業 7,250千円

自然環境の保全のため、森林の保育作業(間伐・枝打・下刈等)を行い、水源林の整備を行う事業です。

学びの文化交流都市

★スクールバス等

購入事業 20,416千円

学校の適性配置を推進するためスクールバス等を購入する事業です。

★スクールバス運営費 31,173千円

学校適正配置によるスクールバスの増加を含め、小・中学校の通学のための運行経費です。

★学校適性配置推進事業 6,893千円

学校の適性配置を推進するための事業です。

★上野原の大ケヤキ

保護工事調査事業 3,020千円

国指定天然記念物「上野原大ケヤキ」樹勢回復のための調査事業です。

★上野原中学校防水工事 22,180千円

適正配置の拠点校となった上野原中学校の施設を改善し、生徒の学習環境を充実したものにします。

きらりと光る産業都市

★観光パンフレット新規作成費 3,000千円

観光事業推進のために新しくパンフレットを作成し情報発信する事業です。

★商工業振興事業 22,136千円

上野原市商工会や工場設置奨励条例に基づく企業に対して補助を行い、地域産業の振興を図る事業です。

★八重山整備事業 34,830千円

八重山を、五感をリフレッシュさせる癒しをイメージした森林エリアに整備し、市民の憩いの場と観光資源としても利用するための事業です。

★森林整備地域活動支援

交付金事業補助金 9,721千円

森林の境界確認や歩道の整備などに対して、交付金を受けて実施する事業で、これにより林業の活性化をはかるための事業です。

市民と行政が連携した都市

- ★集会施設の整備 4,000千円
地区集会施設建設の補助事業です。
- ★事務嘱託員
関係経費 15,348千円
市と市民の間の連絡に関する事務の一部を委嘱するための、上野原市事務嘱託員（区長等）に関する経費です。
- ★上野原市民カレンダー
作成事業 1,529千円
市で行う各種相談日やごみの収集日程を掲載した市民カレンダーを作成します。

高い水準の福祉都市

- ★新市立病院基本計画策定事業 8,358千円
市立病院をこれからどうしていったらよいか基本計画を策定し、地域医療の充実を図るための事業です。
- ★妊婦・乳幼児健康診査事業 9,656千円
妊婦の一次健診および乳幼児の一次・二次健診をし、相談・指導も含めた健康管理のための事業です。
- ★健康増進事業 41,009千円
生活習慣病予防、介護予防および結核予防のため人間ドック検診等を行う事業です。
- ★乳幼児医療助成事業 33,539千円
乳幼児の健やかな成長と保護者の医療費の軽減を図るため、乳幼児の医療費を助成する事業です。平成20年度から県内の医療機関で受診した場合で保険証と受給資格証を提示するなど一定要件を充たせば、窓口での支払いが無料となります。
- ★出産奨励祝金事業 7,150千円
少子化の改善と市の人口増加のためにも、子どもに追うところが大きいので、祝金を出し、市全体の活性化がはかれるように進めている事業です。

平成20年度の主な新規事業費

- ・市長選挙費
- ・防災ガイドブックと非常時持出袋（全戸配布）事業
- ・60⁺級・40⁺級耐震性貯水槽建設事業
- ・長寿（後期高齢者）医療制度の開始
- ・長寿（後期高齢者）医療特別会計繰出金
- ・障害福祉計画策定事業
- ・新市立病院基本計画策定事業
- ・スクールバス等購入事業
- ・観光パンフレット新規作成費

ほか

平成19年度の主な終了事業費

- ・県議会議員選挙費
- ・参議院議員選挙費
- ・四方津駅前駐輪場整備事業
- ・健康増進計画策定業務
- ・被覆施設（ビニールハウス等）建設事業補助金

ほか

利便性の高い快適な都市

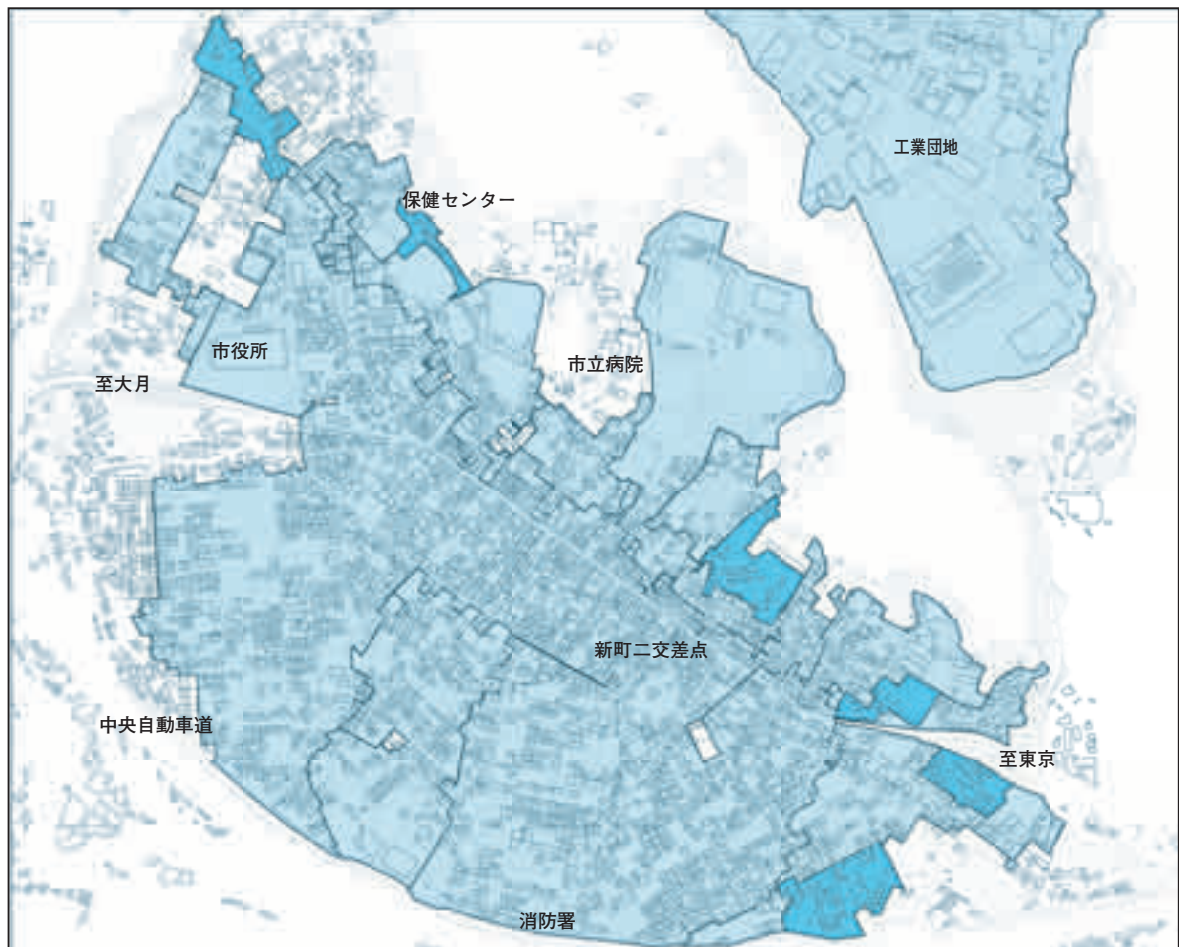
- ★情報通信基盤整備事業 698,600千円
各家庭まで光ファイバケーブルを敷設し、住民サービスの向上をはかるとともに、地域間の情報通信格差を是正するための事業です。
- ★市道一古沢安寺沢線ほか
1 路線整備事業 70,004千円
辺地対策事業で2路線の改良等工事を行います。
- ★上野原駅周辺整備事業 4,200千円
福祉・教育・観光・交通など、市にとって拠点整備の核となる上野原駅周辺整備の、計画施設の基本構想を策定する事業です。
- ★山梨県営生活
関連林道開設事業 19,000千円
林道富士東部線（南線秋山工区・北線上野原工区）の開設事業を負担金等により整備を行います。

下水道の供用開始区域が 拡大されました

平成20年度下水道供用開始区域

薄い青色で表示されている区域は、すでに供用開始されている区域です。

濃い青色の区域が新たに編入される区域です。



平成20年5月1日に、下水道供用開始区域が図のとおり拡大されます(濃い青色で表示された部分)。

下水道が供用開始になると個人の家の汚水を下水道に流せるようになるなど、快適な生活環境を確保することができます。

●受益者の申告について

4月中旬に区域内の建物所有者のみなさんには、「下水道事業受益者申告書」を送付しています。記載事項の内容をご確認いただき、受益者負担金の納付方法を選択し、申告してください。

また、受益者負担金の申告がされなかった場合は、認定により受益者負担金が賦課されますので、必ず申告をお願いします。

●宅内排水設備設置工事について

下水道が使用できるようになった区域においては、宅内(台所・風呂・便所など)排水設備を設置し、すみやかに下水道に接続されるようお願いいたします。工事の施工は、下水道排水設備指定工事店に依頼してください。

なお、供用開始から3年以内に下水道へ接続された方には、上限を10万円として、工事費の半分を補助金として交付します。

●問い合わせ

下水道課庶務担当(☎62-3145)

新病院建設に向けて

上野原市立病院建設委員会が発足

3月26日、上野原市立病院建設委員会が発足し、委員委嘱状交付式および第1回委員会が開催されました。委員は識見・団体・一般の方で、先の上野原市立病院建設検討審議会で委員を務めていただいた方など14人で構成されています。当面、委員会は、9月末までに上野原市立病院建設基本計画を策定して、計画書を持って市長に提言することになります。

第1回委員会は、病院の規模について、踏み込んだ意見が出されるなど、熱のこもった議論が交わされました。

今までの取り組み

上野原市立病院は、築39年目を迎え、老朽化と狭隘化により医療サービスの提供に支障をきたし、新病院の建設は、市の懸案事項となっています。

そのため、平成15年に上野原町立病院建設検討審議会が発足して検討を重ねてきました。

その後、合併により上野原市立病院建設検討審議会に引き継がれ、平成18年12月、「市民の要望を強く受け止め、新病院の建設を促進する必要がある」



様子 of the commissioning of the commissioning letter

市立病院建設委員会
委員の顔ぶれ

会長 尾形重貴

副会長 石塚英一

委員

和田正人 服部光雄 久島博道

奈良田文夫 上條兵武 佐波 和

川原哲夫 原田 稔 小俣憲子

両角敦郎 村田暢宏 山崎範夫

(順不同・敬称略)

これまでの経過

○上野原町立病院建設検討審議会設立
(平成15年11月)

○上野原市立病院建設検討審議会設立
(平成17年5月)

○上野原市立病院建設庁内検討委員会・作業部会設置(平成18年3月)

○上野原市立病院建設検討審議会答申
(平成18年12月)

○医師確保対策本部会議設置(平成19年2月)答申を踏まえた市の方針を
広報紙(3月号)で公表

○病院問題検討特別委員会(議会内に
設立・平成19年3月)

○福祉保健部病院対策課新設(平成19年4月)

○上野原市立病院建設委員会設立(平成20年3月)

●問い合わせ

病院対策課(☎62-3136)



麻しん・風しん混合定期予防接種のお知らせ

平成20年4月から5年間に限り、中学1年生に相当する年齢(第3期)および高校3年生に相当する年齢(第4期)を対象に、麻しん・風しん混合定期予防接種を実施します。

麻しんは感染力が非常に強い麻しんウイルスの感染により発症し、肺炎(100人に約6人)や脳炎(1000人に1人)などの重篤な合併症の発生がみられます。

平成19年に10代から20代を中心とした年齢層で麻しんが流行し、高等学校や大学などで休校等の措置がとられ、大きな混乱が生じました。

このため、麻しんワクチンを1回しか受けていない年代を対象に2回目の接種が受けられるようになりました。

《2回接種の目的》

①1回目の接種(幼児期)でできた免疫が、時間の経過とともに低下するところがあるので、もう1度接種し免疫を強化します。

②1回目の接種で、免疫がつかなかった方に(数パーセント存在すると考えられます)免疫をつけます。

③1回目接種しそびれた方に、もう1度接種する機会を提供します。

※今年度の対象者には4月上旬に予防接種票を送付してありますので、未接種の方は早めの接種をお勧めします。

《平成20～24年度麻しん・風しん混合予防接種対象者》

	対象者	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
第2期	5歳以上7歳未満の者であって、小学校入学前の1年間	H14.4.2～ H15.4.1生	H15.4.2～ H16.4.1生	H16.4.2～ H17.4.1生	H17.4.2～ H18.4.1生	H18.4.2～ H19.4.1生
第3期	中学1年生に相当する年齢の者(年度内に13歳になる方)	H7.4.2～ H8.4.1生	H8.4.2～ H9.4.1生	H9.4.2～ H10.4.1生	H10.4.2～ H11.4.1生	H11.4.2～ H12.4.1生
第4期	高校3年生に相当する年齢の者(年度内に18歳になる方)	H2.4.2～ H3.4.1生	H3.4.2～ H4.4.1生	H4.4.2～ H5.4.1生	H5.4.2～ H6.4.1生	H6.4.2～ H7.4.1生

※H12.4.2～H13.4.1生まれの方および、H13.4.2～H14.4.1生まれの方は、それぞれ平成18年度および平成19年度の第2期定期予防接種の対象者でした。

●問い合わせ 長寿健康課保健担当
☎62-4134

閉校記念式典が行われました

4月から上野原中に統合となった桐原中・西原中両校の閉校記念式典が、在校生や卒業生、教職員等の関係者が多数出席し行われました(西原中3月15日、桐原中3月29日)。

式典は第2部構成で行われ、第1部ではそれぞれの校旗が奈良市長に返納されるなどした後、第2部では61年間

の歴史を振り返る「思い出を語る会」が行われました。

会場に集まった卒業生や教職員の方は、当時の思い出を懐かしそうに話していました。最後の校歌斉唱等では思わず涙ぐむ方もいるなど、長年親しんだ学舎との別れを惜しむ姿があらわにあらわれました。



▲桐原中では生徒会副会長の大村くんから受け取った土屋校長が、西原中では岡部校長が、奈良市長へ校旗を返納しました(写真左：桐原中 右：西原中)。



▲「ゆずり葉の思い出を語る会」では在校生による呼び掛けやスライドで61年の歴史を振り返りました。



▲西原中は、在校生による閉校記念劇「西原中学校創立61年その歩」が披露されました。

診療科	午前・午後	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科	午前	両角	両角	両角	両角	両角
		小平	村田	津久井大	津久井由	津久井由
		梶原	津久井大	津久井由	今村	中村
		井原(第1・3・5) 津久井由(第2・4)	石井	二階堂	津久井大(第1・3・5) 山本(第2・4)	毛利
小児科	午前	下山	黒田	喜瀬	海野	勝又
小児心臓外来	午後				角野(第1・予約)	
脳神経外科	午前	長坂	長坂	長坂	加藤・八木	長坂
外科	午前	村上	相川	村上	三浦(第2・4) 柴(第1・3・5)	村上
	午後					岡本(第2・予約)
胸部外科	午後				平良(予約)	
肛門科(外科併任)	午前	村上	相川	村上		村上
皮膚科	午前	柴垣				川村
	午後	柴垣				川村
整形外科	午前	井山	井山	戸島		古屋
放射線科	午後				可知	
眼科	午前	間瀬		芳賀		
	午後			大野(第2・4・予約)		
耳鼻咽喉科	午前			水越		松岡
	午後			水越		松岡
泌尿器科	午前	小林		長尾		
	午後	小林		長尾		

●受付時間 午前8時～11時30分・午後2時～4時（ただし、午後の診療がある科のみ）

●内科 午後外来は予約のみ ●眼科 午後外来は白内障を中心とした予約のみ

※診療体制については、病院や医師の都合等で変更になることがあります。

●問い合わせ 市立病院(☎62-5121)

男女共同参画ニュース スマイル NO.21

夫が非協力の家庭では、第2子の出産は困難

厚生労働省は、毎年「21世紀成年者縦断調査(国民の生活に関する継続調査)」を行っています。今年第5回目の調査が行われ、その結果が3月に公表されました。その調査の中で、夫の休日の家事・育児時間と出生状況を調べています。

●夫の休日の家事・育児時間と出生状況 (%)

出生前	子どもなし		
	第1子 出生あり	第2子 出生あり	第3子以上 出生あり
総数	38.1	53.0	15.0
家事・育児時間なし	39.3	20.5	1.1
2時間未満	37.9	35.9	8.7
2～4時間未満	34.6	51.2	11.7
4～6時間未満	45.5	56.3	19.6
6～8時間未満	50.0	63.8	17.4
8時間以上	44.4	63.2	24.4

ここで注目してほしいのは、夫の休日の家事・育児時

間が2時間未満の家庭の第2子以降の出生状況です。第1子の出生では、そんなに差がありませんが、第2子以降では、はっきりとした差が表れてきます。休日に全く夫が家事・育児をしない家庭では、極端に出生数が低くなります。

子育ては肉体的にも精神的にも負担の大きいものです。特に複数の子どもがいる場合には、その負担は倍以上のものがあります。休日なのに家事も育児も全くしない夫を抱えては、ますますストレスを感じるでしょう。子育ては夫婦の共同の責任です。

たった2時間、夫が休日に家事や育児をするだけで、妻のストレスは大きく改善します。たとえ妻が専業主婦であったとしても、子育ては「母親の仕事」とその責任を放棄してしまう夫は、少子化の原因の一つを作っています。

雇用の不安定化が進んでいるとき、職場でいろいろな軋轢があり、家庭では癒されたいというのが本音だとしても、「休日のその2時間が日本を救う」という気持ちで家事や育児に取り組んでみてください。

少子化に歯止めをかけるためには、社会的な制度を整備するとともに、家庭での協力体制がぜひとも必要なのです。

(上野原市男女共同参画推進委員会)

●問い合わせ 総務課行政防災担当(☎62-3117)



自分の健康は自分で守る 家族の健康を守る

「健康」は私たちが楽しく充実した生活を送るために必要な条件です。健康になることが人生の目的ではなく、自分が望む生活を送るために必要な手段のひとつが「健康」です。

情報化社会となり、色々な情報が簡単に得られる時代になりました。これからは多くの情報から、自分にあった方法を選択する力を身につけなければなりません。「自分の健康は自分で守る、家族の健康を守る」ためにも、自分でコントロールできる力も身につけることが重要です。

しかし、生活習慣を変えることは難しいと思う人は多いかもしれません。不規則な食生活、運動不足など、健康に何かしら影響があることも十分承知しているけれど、忙しい日々の生活で忘れがちにな

っているかもしれません。生活習慣を変えることは地道な努力かもしれませんが、継続することで必ず身につけていきます。

■まずはライフスタイルのイメージから

「健康」は手段のひとつとお話ししました。まずは、自分が望む生活をイメージしてみよう。例えば「休みの日に旅行に出かけたい」「山登りにチャレンジしたい」「素敵な洋服を着て出かけた」「元気に仕事を続けたい」「子どもや孫の成長を見守りたい」「歳をとっても生き生きと過ごしたい」など様々なことが浮かぶと思います。自分の望む生活が何かイメージできたでしょうか？

■今の自分を知ること、自分のことを再確認してみよう。

健診等で健康状態はどうか、体力や持久力といった運動能力はどうか、食生活の傾向はどうか、自分の趣味や好きな活動は何か、1日の過ごし方はどうか、意識して健康

のために実行していることは何かなど、生活を改めて見つめ直してみよう。そして健康情報を照らし合わせてみると、自分にあった方法や実行可能なことが見つかると思います。まれに間違った方法を選択する可能性もありますので、疑問があったり、効果がなければ保健師等の専門家に相談してください。

特別なことを実践しようと考えなくてもかまいません。気長に楽しくコツコツできることが、意識して実践していたようになることが理想です。

■コツコツの例

- ・ 普段の姿勢を正しくする。
- ・ エスカレーターやエレベーターではなく階段を使う。
- ・ 歩いていけそうなところへは歩いて行く。
- ・ 掃除を一生懸命する。
- ・ 万歩計をつけて1日の歩数をチェックする（1日8千〜1万歩が理想）。
- ・ 駐車場ではあえて遠くの場合に停める。
- ・ ジュースからお茶に変える。
- ・ 間食の回数を減らす。



福祉のひろば

今月は、介護保険制度の申請とその注意点についてお知らせします。

《対象者》

介護が必要な状態（身の回りの生活をおくるのに、人の手助けが必要な状態。例、お風呂に入るのが大変になった等）になった方。

※介護保険制度は介護を手助けする制度です。介護にどれほどの手間がかかるかによって、要支援1から要介護5までの要介護等認定があります。

この要介護等認定は、病気の重さによって決まるものではないため、ご了承ください。

《申請方法》

介護保険証（原則、65歳の誕生日に郵送）と、印鑑をもって、長寿健康課高齢者介護担当または、秋山支所および各出張所で手続きしてください。

《更新申請》

要介護等認定は、原則6か月から12か月経過すると、認定の効力がなくなります。これは、申請した時の介護状態が徐々に変わるということから、再度申請しなおすということになります。2回目以降の申請を更新申請といえます。

更新申請は、有効期間が切れる日の60日前から受け付けます。また、更新申請の対象者には、市役所から申請用紙を郵送しています。

※本人の身体状態が変わり、介護等が必要とする状況に变化があった場合は、更新申請を待たずに変更申請ができます。

更新申請や変更申請とも、それぞれ担当の介護支援専門員（ケアマネジャー）が、代行申請を行うことができますので、ご相談ください。

《介護保険サービスの利用》

原則申請日よりサービスが利用できます。前記のとおり、要介護等認定の有効期間もありますので、介護保険サービスが必要になった時に申請しても遅くはありません。

●問い合わせ 長寿健康課高齢者介護担当 ☎62-4133

保健だより 5月



問い合わせ——
保健担当
電話 62-4134

★乳幼児健診（5/1～6/10までの予定）

	実施日	該当児
3～4か月児	5月 8日(木)	平成19年12月16日～ 平成20年1月生まれ
9～10か月児	5月23日(金)	平成19年7月～8月15日生まれ
1歳6か月児	5月27日(火)	平成18年10月16日～11月生まれ

- ◎受付時間 午後1:00～1:20
- ◎場 所 保健センター(勤労青少年ホーム)
- ※該当児にはお知らせを郵送します。

★1日人間ドック

- ◎対象者 35歳以上74歳以下の国民健康保険加入者
75歳以上の長寿(後期高齢者)医療制度の被保険者
- ◎検診料 自己負担金 14,200円(昼食代含む・
オプション検査は別途)
婦人科を受診される方は16,400円(子宮がん1,500円・乳がん700円)
- ◎申込み 受診希望日の1か月前までに、各実施機関に直接お申し込みください。

実施機関	問い合わせ・申込み	送迎
クアハウス石和(笛吹市)	055-263-7071	一部あり
山梨県厚生連健康管理センター(甲府市)	0120-28-5592	一部あり
仁和会総合病院健診センター(八王子市)	042-644-3721	なし

- ※オプション検査・料金・実施日など、詳細は各施設へお問い合わせください。
- ※受診の際は必ず保険証をお持ちください。
- ※人間ドック受診者も特定健診を受診したとみなされるため、健診結果が検査機関から市に提出されることをご同意ください。
- ※健診結果から特定保健指導を希望される方は保健担当までお問い合わせください。
- ※1日人間ドックと市で実施している各種集団検診は、同年度中に重複して受診することができません。重複した場合は、1日人間ドックの費用を全額実費負担することになりますので、ご注意ください。不明な点は保健担当までお問い合わせください。

★母子健康手帳交付・妊婦相談日

- ◎日 時 毎週火・木曜日(祝日を除く)
午前9:00～11:00
- ◎場 所 保健センター(勤労青少年ホーム)

★乳幼児すこやか発達相談

「子どものことばが遅い」、「子どものくせが気になる」、「子どもがすぐかんしゃくをおこして大変」、「お友だちと上手に遊べない」などの悩みごとの相談を行っています。

- ◎日 時 5月26日(月) 予約制となります。
- ◎スタッフ 心理相談員・保健師
- ◎対 象 市内在住の0歳～就学前までのお子さん
と保護者
- ※電話でお申し込みください。

★すこやか健康相談(5/1～6/10までの予定)

実施日	5月16日(金)	
場 所	保健センター(勤労青少年ホーム)	
受付時間	午前10:00～10:30	午前10:30～11:30
対 象 者	市内に住民登録のある方で糖尿病が気になる方	市内に住民登録のある方で健康相談を希望する方
内 容	血圧測定、尿検査、 体重測定、体脂肪測定、 血糖検査等	血圧測定、尿検査、 体重測定、体脂肪測定等
持 ち 物	健康手帳(持ってない方には当日交付します)	

※糖尿病が気になる方の健康相談を希望される方は、電話等で前日までにご連絡ください。当日は空腹時の血糖を測定するため、朝食は食べないようにしてください(湯茶は可)。

★子宮がん施設検診

- ◎対象者 市内に住民登録のある成人女性
- ◎検診料 1,500円(料金が変更になりました)
- ◎内 容 子宮頸部がん検診
- ◎医療機関 武者医院(大月市)・磯部医院(都留市)
※県内の他の医療機関を希望される方は保健担当までお問い合わせください。
- ◎申込み期限 平成21年1月30日(金)まで
- ◎申 込 み 長寿健康課保健担当(62-4134)へお申し込みください。
- ※市の集団検診との重複受診はできません。

★春期小児まひ(ポリオ)予防接種

対 象	実施日
1 回 目 を 接 種 す る 人	5月14日(水)
2 回 目 を 接 種 す る 人	5月13日(火)
整 理 日	6月 4日(水)

- ◎対象児 接種日に3か月～7歳5か月の乳幼児
- ◎場 所 保健センター(勤労青少年ホーム)
- ◎受付時間 午後1:15～1:40
- ◎持 ち 物 母子健康手帳、予診票、筆記用具、
体温計

★予防接種予診票の変更

4月から予防接種で使用する予診票の様式が変更となりました。現在お持ちの予診票は新しい予診票と交換しますので、母子健康手帳を持参し保健センターまでお越しください。



帝京科学大学公開講座のお知らせ

帝京科学大学では、「こども学科」「アニマルサイエンス学科」の授業を無料公開講座として開放します。お好きな講座をどなたでも受講できますので奮ってご参加ください。なお、この講座は「キャンパスネットやまなし」の連携講座です。

《開催日および演題（講師）》

- ① 5月12日（月） 動物介在教育（的場美芳子先生）
- ② 5月22日（木） 子どもが主人公（柴田愛子先生）
- ③ 5月27日（火） あなたも瘦せられる デブ犬減量大作戦（大辻一也先生）
- ④ 5月29日（木） 手塚治虫とその後のマンガ（上野明雄先生）
- ⑤ 6月3日（火） 博物館学芸員の仕事（石田 惣先生）
- ⑥ 6月5日（木） イラストと

- 子ども達（山香和信先生）
- ⑦ 6月10日（火） 子どもの虐待と動物虐待（佐野信也先生）
- ⑧ 6月17日（火） 野生動物による被害と森林の関係（大井 徹先生）
- ⑨ 6月24日（火） 犬との関わり、犬を知り、人を学ぶ（若島孔文先生）

- 時間 ① 午後5時～6時30分、②・④・⑥ 午後1時40分～3時10分、その他午前11時20分～午後0時50分
- 受講料 無料
- 定員 各回30名（定員になり次第締め切ります。）
- 場所 帝京科学大学
- 申込み方法 5月7日（水）から電話受付開始
- 受付時間 午前9時30分から午後5時まで（土・日を除く）。
- 問い合わせ・申込み先 帝京科学大学総務課（☎63-6911）

障害者支援ネットワーク会議のお知らせ

障害者支援ネットワーク会議は、地域で生活する障害者（身体・知的・精神）や家族の方の日ごろの悩みや情報交

換、また福祉の充実を図るための話し合いや勉強会を奇数月の第3水曜日に市役所会議室で開催しています。

どなたでも参加できますので、お気軽に参加してください。

- 日時 5月21日（水）午前10時～正午
- 場所 もみじホール1階会議室1
- 問い合わせ ドリーム宝小林（☎23-0460）

大鶴楽生園の嘱託職員を募集します

山梨県東部広域連合大鶴楽生園では、次のとおり嘱託職員を募集します。

- 募集職種 支援員（介護職員）
- 募集人員 若干名
- 資格等 ホームヘルパー2級程度、または介護施設の勤務経験がある等、介護に熱意のある方。
- 勤務日数 週5日（シフト勤務による。）
- 勤務時間 午前8時30分～午後5時30分（シフト勤務による。休憩1時間）

● 給与 山梨県東部広域連合規程に基づき支給

- 申込み方法 履歴書（資格等の写し添付）を大鶴楽生園まで直接持参してください。
- 問い合わせ 大鶴楽生園（☎63-0971）

長寿（後期高齢者）医療制度が始まりました

4月1日から長寿（後期高齢者）医療制度の運用が開始されました。この制度は75歳以上の方と一定の障害のある65歳以上の方すべてが対象となつています。

この制度では、長寿（後期高齢者）医療制度の加入年齢に達した際に、会社の健康保険などの被用者保険に加入されている方は、自動的に長寿（後期高齢者）医療制度に移行

されますが、その方の被扶養者の方（65～74歳）が長寿（後期高齢者）医療制度の加入年齢に達していない場合は、新たに国民健康保険に加入することになります。この場合の国民健康保険への加入は、被用者保険組合が証明する資格喪失証明書（またはこれに準ずる書類）を添付して手続きを行っていただきます。

国民健康保険に加入することで、保険料を負担していただくこととなりますが、初めて保険料を負担していただくこととなりますので、急に負担が増えることのないよう、特別措置を講じています。詳しくは国保年金担当までお問い合わせください。

- 問い合わせ 市民課国保年金担当（☎62-3112）

校長先生の紹介

市内の各小・中学校の校長先生は次のとおりです。（敬称略）

学 校 名	氏 名
大目小学校	小 俣 一
甲東小学校	原 工
四方津小学校	永 井 孝
沢松小学校	清水 基
大鶴小学校	堀 内 浩
島田小学校	亀 澤 泰
上野原小学校	岡 部 平
桐原小学校	佐 藤 眞
西原小学校	芦 澤 辰
秋山小学校	渡 邊 久
平和中学校	渡 邊 新
巖 中 学 校	奈 良 篤
島田中学校	堀 内 学
上野原中学校	伏 見 仁
秋 山 中 学 校	田 辺 寛

6月1日は 人権擁護委員の日です

全国人権擁護委員連合会では、6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、みなさんに人権思想の普及と高揚を呼びかけています。

人権問題やもめごとでお困りの方は、いつでも気軽ににご相談ください。

○子どもの人権110番
☎0120-007-110

○女性の人権ホットライン
☎0570-070-810

○甲府地方法律局大月支局
☎22-0799

5月子育てプレイルームのお知らせ

- 日時 5月14日(水)・28日(水)午前9時～正午
- 場所 もみじホール2階会議室2
- 申込み・問い合わせ 福祉課子育て支援担当 (☎62-3115)

※初めての方は事前にお申し込みください。
※親子が遊べる場所、情報交換の場所としてお気軽にご利用ください。



なお、市では毎月2回、人権相談を開催していますが、6月1日(日)には特設人権相談日を開設します。相談は無料で秘密は固く守られます。気軽にご利用ください。

特設人権相談日

- 場所 もみじホール3階会議室7
- 日時 6月1日(日)午前10時～正午
- 問い合わせ 福祉課福祉総務担当(☎62-3115)

障害者のための 社会見学バス参加者募集

市社会福祉協議会では、在宅の障害を持つ成人の方を対象に、社会見学バスの参加者および付き添いのできるボランティアを募集します。

- 日時 6月21日(土)
午前8時20分集合・出発
集合場所 上野原市役所庁舎前
- 行き先 伊香保・水沢観音・イオンモール日の出(買物)
- 対象者 市内にお住まいで身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳所持者、付き添い者、付き添いのできるボランティアの

方、民生委員および福祉協力員

●定員 80名(ボランティアを含む・定員になり次第締め切ります。)

●参加費 1人1500円

●申込み方法 氏名、連絡先などを電話でお申し込みください。

●募集期間 5月19日(月)

～30日(金)までの午前9時～午後5時(土・日を除く)
●申込み・問い合わせ 市社会福祉協議会(☎63-0002)

やまびこ支援学校から お知らせ

県立やまびこ支援学校では、次のとおり学校見学会(授業参観などの校内の見学等)および教育相談会を開催します。

- 日時 6月18日(水)
午前10時～正午
午後1時25分～2時25分
受付時間 午前9時30分～
- 申込み期日 5月30日(金)
- 申込み・問い合わせ 県立やまびこ支援学校(大月市富浜町宮谷1497)支援指導部大森・間野(☎23-1943 23-1946)

応急手当講習会の お知らせ

あなたの目の前で突然意識をなくした人や心肺停止に陥った人に出会った場合、一刻も早く適切な応急手当を行う必要があります。その応急手当を行なう人こそ、その場に居合わせた「あなた」です。いざというときのために、講習を受講して、応急手当の正しい知識と技術を身につけ、みんなで救命の輪を広げましょう。

実施している講習です。講習修了後には、修了証が交付されます。

救命講習は、全国の消防本部が統一したカリキュラムで

- 日時 5月17日(土) 午後1時30分～4時30分
- 場所 もみじホール会議室
- 内容 普通救命講習Ⅰ(心肺蘇生法、AED、異物除去、止血)
- 定員 30名
- 受付期間 5月11日(日)まで
- 費用 無料
- 申し込み・問い合わせ 消防署救急担当(☎62-4111)

5月の相談日

区分	日時	場所
児童巡回相談	8日(要予約 ☎62-3115) 午前10:30～午後3:00	もみじホール3階和室
児童家庭相談室	毎週月曜日～金曜日(祝日除く) 午前8:30～午後5:00	福祉課子育て支援担当 ☎62-1199
母子家庭相談	毎週月曜日～金曜日(祝日除く) 午前8:30～午後5:00	福祉課子育て支援担当 ☎62-3115
ふれあい福祉相談	毎週月・木曜日(祝日を除く) 午前10:00～午後3:00	市老人福祉センター ☎63-3444
定例人権相談	13日・23日 午前10:00～正午	もみじホール3階会議室7
市税収納・納税相談	25日 午前9:00～正午	税務課カウンター ☎62-3113
行政相談所	19日 午前10:00～午後3:00	市役所会議室A
ねんきん特別便相談会	20日・6月3日 午前9:00～午後4:00	市役所会議室A
社会保険相談所	8日・6月5日 午前9:30～午後4:00	市商工会
結婚相談所	毎週日曜日 午前10:00～午後3:00	織物工業協同組合 ☎63-3800
学校カウンセラー教育相談	毎週月・火・水・金曜日(祝日を除く) 午前8:30～午後4:00	もみじホール相談室 ☎63-5700 ☎0120-28-7830

消防署秋山出張所に救急車が配備されました

上野原市消防本部が平成19年度に購入を計画していた高規格救急車が、3月11日（火）消防署秋山出張所に配備され運用が開始されました。

この救急車は、高度な救命用資機材を積載しており、県内外を問わず大規模災害への救援活動をすることを条件とし、国庫補助金を受け購入したものです。

車種はニッサンパラメディック3500CCエンジンの四輪駆動車で、今後、市民のみなさんへの救命救急活動に広く活用されることが期待されています。



●問い合わせ 消防本部消防総務課（☎62-4111）

市税・使用料納期一覧表

●市税・使用料等納期一覧表

月別	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
納期限・口座振替日	6月2日	6月30日	7月31日	9月1日	9月30日	10月31日	12月1日	12月25日	2月2日	3月2日
市・県民税		全期・1期		第2期		第3期			第4期	
固定資産税	全期・1期		第2期					第3期		第4期
軽自動車税	全期									
国民健康保険税			第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期
介護保険料			第1期	第2期	第3期	第4期	第5期		第6期	
長寿(後期高齢者)医療保険料			第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期
目等	保育所保育料 学童保育料 市営住宅使用料 幼稚園授業料				※納期限が土・日曜日、国民の祝日にあたる場合には、その翌営業日までが納期限となります。 ※口座振替で納税・納入されている方は、納期限前までに預貯金の残高を確認してください。 ※法改正等により納期限が変更になる場合もありますのでご注意ください。					
	水道使用料 下水道使用料				偶数月の26日					
	テレビ受信施設使用料(秋山)				9月末日・3月末日					

平成20年度の市税・使用料等の納期は、表のとおりとなります。

●問い合わせ 税務課収納担当（☎62-3113）

「市民のみなさんと市長との直接対話窓口」を開設しています

「市民のみなさんと市長との直接対話窓口」は、市長が地域の身近な課題や市民のみなさんの提言等を直接お伺いし、お答えしていきます。

市民のみなさんの多くのご意見・ご提言をお待ちしていますので、どうぞお気軽にご来庁ください。

- 日 時 毎月1回、午前9時から11時までの2時間を目安に実施します。
- 方 法 お一人または1組（5人程度）を対象として、対話時間はおおむね20分とします。
- 場 所 上野原市役所市長室
- 申込み・問い合わせ 上野原市役所総務部企画課政策推進担当
☎62-3118 ☎62-5333
E-mail: kikaku@city.uenohara.lg.jp

5月の「市民のみなさんと市長との直接対話窓口」は、5月28日（水）午前9時から11時です。

広報モニター終了式が行われました

平成18・19年度広報モニターの任期が3月末で終了し、3月28日に終了式が行われました。

広報モニターのみなさんは、2年間の任期をボランティアとして活動していただき、各地区で開催されるイベントなどの情報提供や、市政や広報紙に対する貴重な意見をいただくなど、活躍されました。



富士吉田市立病院からお知らせ

富士吉田市立病院では、これまで限られた医療スタッフにより、土曜日についても外来診療を行ってききましたが、医師、看護師等医療従事者の慢性的な不足と過重な労働に起因する医療事故等の未然防止のため、6月から第1・第3および第5土曜日の外来診療を、全診療科休止します。

市民のみなさんには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどお願いします。

●問い合わせ 富士吉田市立病院（☎0555-2214111）

上野原情報通信シンポジウム

5月は総務省情報通信月間です（豊かな生活、拡がる信頼、ユビキタスネットワーク）。

市では、情報通信月間に合わせ、上野原市のICT（情報通信技術）の活用やユビタスサービス（インターネットなどの情報ネットワークに、いつでも、どこからでもアクセスできる環境）の在り方につ

いて、有識者と市民、行政を交えたシンポジウムを行い、地上波放送とブロードバンドサービスの体験展示を行います。奮ってご参加ください。

●日時 6月7日（土）午後1時30分

●場所 もみじホール ※後援 ㈱上野原ブロードバンドコミュニケーションズ

●問い合わせ 企画課情報推進担当（☎62-31118）

第4回上野原市体育祭を開催します

市および市体育協会・市教育委員会では、市民一人ひとりがスポーツに親しみ、健康増進と体力の向上を図ることを目的に、次のとおり第4回上野原市体育祭を開催します。

●日時 6月1日（日）午前8時30分～（種目により日時が異なる場合があります。）

●会場 中心会場は上野原中学校（競技種目によって会場が異なります。）

●種目 軟式野球・卓球・ソフトボール・バレーボール・バドミントン・ソフトテニス・ミニバスケットボール・弓道・テニス・ゲ

トボール・ゴルフ・ボウリング・剣道・柔道 計14種目

●問い合わせ 市体育協会（☎62-3409）

市体育指導委員が委嘱されました

市民のみなさんへのスポーツの普及や指導を行う市体育指導委員に、次の40の方が委嘱されました。

（敬称略・順不同）

《大目地区》小俣億学、浅井功純、上條まゆ美
《甲東地区》小林利江、守屋和洋、尾形武徳
《巖地区》小俣信、中満武士、惠本静子、岡本直美

《大鶴地区》白井明文、木田友江、一宮友春
《島田地区》金子威、中島美津子、永井鉄也
《上野原東部地区》内藤あや子、東山裕美、名島則和
《上野原中部地区》遠藤正子、荒木恵子、浅井文隆、杉本明美
《上野原西部地区》富田清文、上條龍子、齋藤則子
《桐原地区》白鳥芳則、山口真二、古家智喜
《西原地区》桑原利行、降矢重治、長田菊一郎
《秋山地区》原田武、藤本正都、佐藤智、佐藤誠、井上信幸、須藤央憲、原田英信、関戸洋充

●問い合わせ 教育学習課社会教育担当（☎62-3409）

市道大間々線が開通しました

4月1日、県道あき野線と市道南裏線を結ぶ市道大間々線が完成し、供用が開始されました。

市道大間々線は、延長100メートル、車道の幅員5.5メートルで、国道20号線上野原署東交差点の右折レーン（東京方面から市役所方面へ来る場合）の代替策として整備されました。



▲完成した市道大間々線

上野原アートクラフト展 Vol. 7

「モノづくり」を通して、上野原を東京一神奈川一山梨と繋ぐ文化の拠点にしたいという思いから、県内外の工芸家が集まり、展示販売いたします。

●日時 6月21日（土）午前10時～午後6時（小雨決行）
22日（日）午前9時～午後5時（小雨決行）

●場所 上野原市新田の河川敷公園

●問い合わせ 遊春窯 荒川洋子 090-3200-3463
大倉窯 中村三郎 090-8300-1208

広告募集中

募集する広告は、公序良俗に反しないものなど、一定の制限を設けています。広告の募集は、上野原市有料広告掲載要綱に基づいて実施します。

●掲載料 月額10,000円

●掲載期間 3か月

●応募・問い合わせ

企画課政策推進担当（☎62-3118）

市職員の人事異動

4月1日付けで、市職員の人事異動を行いました。内容は次のとおりです。(順不同、()内は旧所属)

〈退職〉〔3月31日付け〕

- 市川幸子(秋山保育所長)
- 諸角成功(消防署消防司令)
- 小俣とし子(市立病院准看護師)
- 山田むつよ(市立病院准看護師)
- 中村照夫(総務部長)
- 志村 茂(東部地域広域水道企業団事務局長)
- 関戸 寛(秋山支所長)
- 原田敏夫(福祉課長)
- 藤本文雄(会計課長)
- 土屋秀比古(消防総務課長司令長)
- 溝呂木忠男(消防署長司令長)
- 上原周二(下水道課長補佐)

梅原秀雄(東部地域広域水道企業団課長補佐)

- 酒井つる代(上野原第一保育所長)
- 富田正義(長寿健康課主幹)
- 原田良二(長寿健康課主幹)
- 佐藤静子(市民課副主幹)
- 梅屋美信(生活環境課技術員)
- 萩原淳(企画課副主査)

〈新規任用〉

- 経済課主事 久島 健
- 建設課主事 久田真弘
- 総務課主事 鷹取偉賢
- 市民課主事 曾根亜希子
- 長寿健康課主事 長田朋子
- 長寿健康課副主査 石井

孝

- 市立病院内科医師 津久井大介
- 市立病院内科医師 津久井由紀子
- 消防総務課消防士 落合勇貴

貴

- 消防総務課消防士 船木優佑
- 消防総務課消防士 望月陽平
- 消防総務課消防士 原田貴仁

平

- 福祉保健部長(総務課) 湯川清平
- 市民課長(秋山支所) 橋本茂治
- 会計課長(企画課) 石井明文
- 市立病院事務長(市立病院) 和田正樹
- 消防総務課長(消防総務課) 守重富長
- 消防署長(消防署) 高橋秀樹
- 消防署副署長(消防署) 佐藤茂
- 消防署副署長(消防署) 久島末夫

〈昇任〉

- 消防署副署長(消防署) 久島末夫

- 消防署副署長(消防署) 佐藤茂

治

- 消防署副署長(消防署) 久島末夫

- 消防署副署長(消防署) 佐藤茂

- 消防署副署長(消防署) 久島末夫

- 消防署副署長(消防署) 佐藤茂

- 消防署副署長(消防署) 久島末夫

- 消防署副署長(消防署) 佐藤茂

- 消防署副署長(消防署) 久島末夫

〈派遣〉

- 東部広域連合主幹(会計課) 小笠原政仁
- 東部地域広域水道企業団課

長(総務課) 福井英明

- 東部地域広域水道企業団副主幹(税務課) 志村 勝
- 大月市消防本部消防士長(消防署) 守屋勝彦

勝

〈派遣解除〉

- 税務課長(東部広域連合) 生園 須藤博仁
- 税務課主幹(東部地域広域水道企業団) 天野 博
- 下水道課主幹(社会福祉協議会) 奈良壽弘
- 福祉課副主幹(東部地域広域水道企業団) 奈良道子
- 生活環境課副主査(東部広域連合) 佐渡忠行
- 消防署秋山出張所長(大月市消防本部) 野沢 通
- 消防署消防士長(大月市消防本部) 坂本忠行

〈兼任〉

- 消防署消防士長(大月市消防本部) 坂本忠行

〈兼任解除〉

- 大月市消防本部消防司令(消防総務課) 大野章夫

〈組織変更〉

- 教育学習課長(社会教育課) 小笠原徳喜
- 教育学習課主幹(学校教育課) 長島 稔
- 教育学習課副主幹(学校教育課) 山崎貞次郎

育課) 磯部八重子

- 教育学習課副主査(学校教育課) 小俣智明
- 教育学習課副主幹技師(学校教育課) 山口昌美
- 教育学習課副主査(学校教育課) 福嶋孝洋
- 教育学習課副主査(学校教育課) 池田忠利
- 教育学習課主査(社会教育課) 東海林美月
- 教育学習課主幹(社会教育課) 山崎貞次郎

育課) 福嶋孝洋

- 教育学習課副主幹(社会教育課) 池田忠利
- 教育学習課主査(社会教育課) 東海林美月
- 教育学習課主幹(社会教育課) 山崎貞次郎

- 教育学習課副主幹(社会教育課) 池田忠利
- 教育学習課主査(社会教育課) 東海林美月
- 教育学習課主幹(社会教育課) 山崎貞次郎

- 教育学習課副主幹(社会教育課) 池田忠利
- 教育学習課主査(社会教育課) 東海林美月
- 教育学習課主幹(社会教育課) 山崎貞次郎

- 教育学習課副主幹(社会教育課) 池田忠利
- 教育学習課主査(社会教育課) 東海林美月
- 教育学習課主幹(社会教育課) 山崎貞次郎

- 教育学習課副主幹(社会教育課) 池田忠利
- 教育学習課主査(社会教育課) 東海林美月
- 教育学習課主幹(社会教育課) 山崎貞次郎

- 教育学習課副主幹(社会教育課) 池田忠利
- 教育学習課主査(社会教育課) 東海林美月
- 教育学習課主幹(社会教育課) 山崎貞次郎

- 教育学習課副主幹(社会教育課) 池田忠利
- 教育学習課主査(社会教育課) 東海林美月
- 教育学習課主幹(社会教育課) 山崎貞次郎

- 教育学習課副主幹(社会教育課) 池田忠利
- 教育学習課主査(社会教育課) 東海林美月
- 教育学習課主幹(社会教育課) 山崎貞次郎

- 教育学習課副主幹(社会教育課) 池田忠利
- 教育学習課主査(社会教育課) 東海林美月
- 教育学習課主幹(社会教育課) 山崎貞次郎

- 教育学習課副主幹(社会教育課) 池田忠利
- 教育学習課主査(社会教育課) 東海林美月
- 教育学習課主幹(社会教育課) 山崎貞次郎

- 教育学習課副主幹(社会教育課) 池田忠利
- 教育学習課主査(社会教育課) 東海林美月
- 教育学習課主幹(社会教育課) 山崎貞次郎

- 教育学習課副主幹(社会教育課) 池田忠利
- 教育学習課主査(社会教育課) 東海林美月
- 教育学習課主幹(社会教育課) 山崎貞次郎

- 教育学習課副主幹(社会教育課) 池田忠利
- 教育学習課主査(社会教育課) 東海林美月
- 教育学習課主幹(社会教育課) 山崎貞次郎

- 教育学習課副主幹(社会教育課) 池田忠利
- 教育学習課主査(社会教育課) 東海林美月
- 教育学習課主幹(社会教育課) 山崎貞次郎

- 教育学習課副主幹(社会教育課) 池田忠利
- 教育学習課主査(社会教育課) 東海林美月
- 教育学習課主幹(社会教育課) 山崎貞次郎

- 教育学習課副主幹(社会教育課) 池田忠利
- 教育学習課主査(社会教育課) 東海林美月
- 教育学習課主幹(社会教育課) 山崎貞次郎

教育委員に田中悟道さん



秋山地区にお住まいの田中悟道さんが、市議会の同意を受け、3月31日付けで上野原市教育委員会委員に任命されました。

〔配置換〕

- ▼総務部長(福祉保健部)山崎 範夫
- ▼総務課長(市立病院)小佐野 進
- ▼総務課副主幹(経済課)小俣 里美
- ▼総務課主査(経済課)尾形武 徳
- ▼総務課運転手(企画課)田中 辰雄
- ▼企画課主任(生活環境課)田 中重則
- ▼企画課主任(福祉課)佐藤慎 也
- ▼企画課主任(病院対策課)刈 月正一郎
- ▼秋山支所長(税務課)加藤武 夫
- ▼秋山支所主幹(総務課)佐藤 邦彦
- ▼市民課主査(議会事務局)山 本直美
- ▼市民課副主幹(生活環境課) 上原千歳
- ▼生活環境課主幹(市民課)織 田隆義
- ▼福祉課長(市民課)小俣幸二
- ▼福祉課主任(社会教育課)岡 部桂太郎
- ▼福祉課主査(総務課)橋本紀 子
- ▼福祉課保健師(長寿健康課) 池田智子
- ▼長寿健康課副主幹(企画課) 志村光造
- ▼長寿健康課保健師(福祉課) 長島雅江
- ▼上野原第一保育所長(上野 原第二保育所)尾形正江
- ▼上野原第二保育所長(島田 保育所)八木連子
- ▼甲東保育所副主幹保育士所 長事務代理(大目保育所)小 林利江
- ▼桐原保育所副主幹保育士所 長事務代理(甲東保育所)織 田君枝
- ▼秋山保育所長(桐原保育所) 波多野伸江
- ▼大目保育所副主幹保育士所 長事務代理(西原保育所)岡 部順子
- ▼島田保育所長(大鶴幼稚園) 尾形元子
- ▼西原保育所副主幹保育士所 長事務代理(上野原第一保 育所)宮地よし子
- ▼上野原第一保育所副主幹保 育士(秋山保育所)原田郁江
- ▼秋山保育所副主幹保育士 (上野原第一保育所)藤本静
- ▼巖保育所副主幹保育士(沢 松幼稚園)遠山美保子
- ▼巖保育所保育士(秋山保育 所)関戸理恵
- ▼上野原第一保育所副主査保 育士(島田保育所)武原志穂
- ▼経済課副主幹(建設課)小笠 原嘉秀
- ▼経済課副主査(企画課)船木 孝之
- ▼会計課副主幹(企画課)清水 靖夫
- ▼議会事務局主幹(社会教育 課)尾形 篤
- ▼議会事務局副主幹(市民課) 原田みつ子
- ▼学校適正配置推進課長(学 校教育課)片伊木卓男
- ▼学校適正配置推進課主査 (学校教育課)安藤哲也
- ▼学校適正配置推進課主任 (学校教育課)飯塚宣裕
- ▼教育学習課副主幹(議会事 務局)尾形公芳
- ▼教育学習課主幹(福祉課)横 瀬一利
- ▼大鶴幼稚園副主幹幼稚園教 諭園長事務代理(巖保育所) 鈴木和子
- ▼沢松幼稚園副主査幼稚園教 諭(上野原第二保育所)古屋 美保
- ▼消防署消防司令(消防署秋 山出張所)奈良雄三
- ▼消防総務課消防士長(消防 署)古瀬村健司
- ▼消防総務課消防副士長(消 防署)中嶋清仁
- ▼消防署消防司令(消防総務 課)船木万一
- ▼消防署消防司令補(消防署 秋山出張所)富田公治
- ▼消防署消防司令補(消防総 務課)古家昭浩
- ▼消防署消防司令補(消防署 秋山出張所)市川 浩
- ▼消防署消防士長(消防総務 課)石田 豊
- ▼消防署秋山出張所消防司令 補(消防署)野崎孝征
- ▼消防署秋山出張所消防副士 長(消防署)市川順健
- ▼消防署桐原出張所消防副士 長(消防署)矢島清二

固定資産評価審査委員が選任されました



原田保正さん 白井和文さん 溝呂木森雄さん

3月31日付けで、上野原市固定資産評価審査委員会委員に、溝呂木森雄さん、白井和文さん、原田保正さんが、市議会の選任同意を受け、それぞれ選任されました。

広報担当部署が
変わりました

市の組織の見直しにより、4月1日から広報の担当部署が企画課秘書広報担当から企画課政策推進担当に変わりました。
これからも親しまれる広報を目指していきますので、よろしく願います。

わが家の主役



上野原地区 安田 結月ちゃん(1歳7か月)
賢さんと節子さんの長女
“元気いっぱい、すくすく大きくなあれ!”



上野原地区 佐藤 華蓮ちゃん(3歳3か月)
昌利さんと早代さんの長女・長男
政宗くん(1歳5か月)
“きょうだい仲良く、明るく元気に育ってね!”

掲載写真募集！掲載したい写真をお持ちのうえ企画課までお越しください。
問い合わせ 企画課政策推進担当(電話62-3118)

伝言板

富士・東部保健福祉事務所(富士・東部保健所)
富士吉田市上吉田 1-2-5 (☎0555-24-9032)

5月31日は世界禁煙デー

みなさんは喫煙の害をどのくらい知っていますか？

喫煙は、肺がんをはじめとする多くのがん、気管支炎やCOPD(慢性閉塞性肺疾患)、心疾患や胃潰瘍等、様々な病気の発生に関わることがわかっています。美容の面でも、皮膚の老化を早めて、しみやしわを増やしてしまう等の影響が知られています。普段、たばこを吸わない人でも決して安心はできません。副流煙には主流煙よりも濃度の高い多くの有害物質を含み、副流煙を吸うこと(受動喫煙)は喫煙者と同様の害を受けることにもなります。様々な害が明らかに becoming 中、世界的に喫煙対策が繰り返されています。

5月31日は世界禁煙デーです。これを機会にたばこの害を理解し自分や周囲の人たちの健康を守りましょう。

●問い合わせ 健康支援課
(☎0555-24-9034)

看護の日・看護週間

看護の心をみんなの心に

フロレンス・ナイチンゲールの生誕日にあたる5月12日は「看護の日」に、5月11日～17日の間を「看護週間」とし、「フェスタ看護」と銘打って、様々なイベントを開催します。関心のある方はご連絡ください。

《第30回山梨県看護大会》

●日時 5月16日(金) 午後2時～

●場所 ベルクラシック甲府
《看護の心 普及キャンペーン》

●日時 5月11日(日)～17日(土)

●場所 管内駅前・病院他

《1日看護師》

●開催時期 6月～7月

●対象者 管内高校生

《病院訪問事業》

●開催時期 5月～8月
●対象者 管内中学生
●問い合わせ 健康支援課
(☎0555-24-9034)

おめでた おくやみ

◎この欄は、市役所市民課に希望があった方のみ掲載しています。
※敬称略 順不同

(一)は、誕生の場合は保護者、死亡の場合は届出人
|| 3月中届出分 ||

誕生

- 大目地区
- 岡部陸(幸二)
- 巖地区
- 土屋温輝(鉄平)、柏木陽花里(勝)、安藤千尋(嘉規)、細田湧斗(光弘)、山下爽吾(昌男)、小林遼大(博倫)
- 島田地区
- 佐藤着来(望)
- 上野原地区
- 市川桃花(公彦)、山口涼(重成)、中嶋陽菜(清仁)、加藤利菜(浩司)、中川春奈(泰司)、杉本光来斗(尚也)、水越瑠奈(正義)、鳥居大慈(泰彦)、細川怜(隆広)、志村春翔(佳樹)
- 秋山地区
- 守屋花華(昆)



今月の一冊

◇『やる気のない刺客』
佐藤雅美／著 角川書店
元渡世人で、今は小さな
病院を開いている宗哲。あ
る日、人宿で奉公を願い出
た女が持ち込んだ騒動の意
外な顛末とは？



◇『狐火の家』
貴志祐介／著 角川書店
長野県の農村で殺人事件
が発生。「硝子のハンマー」
でおなじみの弁護士純子と
防犯探偵榎本が密室の謎を
暴く。



新着図書案内

一般書

- ◇『あなたの余命教えます』
幸田真音／著 講談社
- ◇『神の名前』
花村萬月／著 文藝春秋
- ◇『そろそろ旅に』
松井今朝子／著 講談社
- ◇『美貌と処世』
林真理子／著 文藝春秋
- ◇『戸村飯店青春100連発』
瀬尾まいこ／作 理論社
- ◇『女子の古本屋』
岡崎武志／著 筑摩書房
- ◇『星に降る雪／修道院』
池澤夏樹／著 角川書店
- ◇『ナチュラルスタイルの
私らしい暮らし』
学研
- ◇『喪失の響き』
キラン・デザイン／著 谷崎
由依／訳 早川書房

児童書

- ◆『赤毛のアン』の
島で「M・モンゴメリ」
奥田実紀／著 文芸堂
- ◆『バレエなんて、きらい』
ジェニファー・リチャー
ド・シエイコブソン／作
武富博子／訳 講談社

◆『ヒグマの楽園』

- 久保敦親／写真・文 ポプ
ラ社
- ◆『女子の国はいつも内戦』
辛酸なめ子／著 河出書房
新社

- ◆『おばけ屋のおばけたまご』
あわたのぶこ／文 ただは
るよし／絵 小峰書店

絵本

- 『ヨウカイとむらまつり』
永井郁子／絵 ビーゲン
セン／作 汐文社
- 『みずたまレンズ』
今森光彦／さく 福音館書
店
- 『おでんさむらい
しらすたきのまき』
西村繁男／絵 内田麟太
郎／文 くもん出版
- 『なかなおり』
アーノルド・ローベル／絵
シャーロット・ソロトウ／
文 童話屋

☆おはなし会☆

- 『やさいさん
ごめんね』ほか
◎日時 5月17日（土）
午後2時30分
◎たんぼほ会

☆リンデンドーム

- 朗読館☆
宮本輝／作
『泥の河』 他
◎日時 5月18日（日）
午後2時
◎上野原朗読の会

☆開館時間☆

- 水・金・土・日
午前9時30分～午後5時
火・木
午前9時30分～午後7時

図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

○は休館日

婚

姻

死

亡

- 巖地区
長幡隆一＝伊藤友実
- 大鶴地区
高橋充志＝小林ひとみ
- 上野原地区
白鳥智也＝加藤由美子
久嶋秀文＝長井宏予
岩崎健＝福田友美
- 氏家芳生＝清水幸子
- 柵原地区
石井俊吾＝平賀千尋
- 大目地区
森屋あけ（守利）、岡部正枝
（眞佐）、佐々木静江（喜行）
- 甲東地区
阿部芳江（喜一）
- 巖地区
西田金造（真吾）
- 島田地区
福島トク（二美）、河内一江
（二郎）
- 上野原地区
老川功（富子）、山崎トク（明）、
守屋嘉一（高橋秀樹）、石井愛子
（久）
- 柵原地区
土屋久仁雄（壮司）



カメラアングル

●地域のお話を寄せてください。
企画課政策推進担当 電話62-3118



●秋山ソフトバレーボール大会

秋山体育会バレーボール部は3月23日、秋山中学校体育館において、秋山ソフトバレーボール大会を行いました。市内外から男女混合で編成された24チームが参加し、勝利を目指してネット際で白熱した試合を繰り広げました。



●老人囲碁大会

上野原市社会福祉協議会では、3月11日に市老人福祉センターで老人囲碁大会を開催しました。この大会は、高齢者活動の一環としてお年よりの親睦を図ることを目的に行われました。この日は、市内の囲碁愛好者約20人が参加し、対戦しました。



●記録的な大雨を観測

4月7日から降り始めた雨は、上野原市でトータル176.0ミリを観測、8日の日中降水量は143.5ミリとなり、平成11年(1999年)4月11日に記録した1日の降水量88ミリを超え、上野原市の4月の日中降水量としては最多の記録となりました。



●四方津小学校が車いすを寄贈

3月12日、四方津小学校の児童が市社会福祉協議会に車いす1台を寄贈しました。四方津小学校では児童会活動の一環として、10年ほど前からアルミ缶回収のリサイクルに取り組み、回収で得た収益金から車いす1台を購入し、寄贈しました。

人口と世帯

人口 ● 27,554人 (−181)
 男 ● 13,743人 (−97)
 女 ● 13,811人 (−84)
 世帯 ● 9,988世帯 (−66)
 平成20年4月1日現在
 () 内は前月比

表紙の写真

お茶会を体験！

3月12日、甲東保育所の園児が甲東地区にある西光寺を訪れ、「お茶会」を体験しました。園児たちはお茶会でのルールを習った後、お菓子や抹茶が目の前に配られると、緊張した面持ちで隣に座る園児に「お先に…」と声を掛け、「お手前頂戴いたします」と習った言葉使いや礼儀作法を見事にこなしていました。

甘いお菓子と苦い抹茶を味わった園児たちは、日本の伝統文化をほんのちょっぴり体験したひとときを過ごしました。